

企業版ふるさと納税を活用し、歩行者横断点減機を設置します



建部工業株式会社様から企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました

建部工業株式会社（本社所在地：加古川市）から、企業版ふるさと納税として100万円のご寄附をいただきました。ご支援に感謝の意を表するため、感謝状を贈呈しました。

この度の寄附金は、信号機のない横断歩道でも安全に渡れるようにする「歩行者横断点減機」の設置に活用させていただきます。これは令和7年2月に開催した小学生議会での提案を受けて実現するものです。

企画課政策調整係
☎079-435-0356



企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）について

建部工業株式会社
（本社所在地：加古川市加古川市を中心とした兵庫県内全域で、上下水道工事や土木工事等の社会基盤整備を通じて、安全・安心をお届けする企業です。

はりま☆キッズタウン☆ニュース

子ども会議（1回目）を開きました。

子ども課 ☎079-435-2362
問い合わせ先

子どものけんりが大切に守られる播磨町になるように、ルール（条例）をつくることも会議を開きました。

子ども会議の委員に応募してくれた小学4年生から中学2年生の15人のみなさんには、会議で子どものけんりについて考えて意見を言ってもらったり、ルールがみんなにわかるようにチラシを作ってもらう予定です。

今回は、その仕事を委員のみなさんにお願ひするため、佐伯町長から「委嘱状」という紙と委員バッヂを渡してもらいました。

町長からは、「子どものけんりをまもるルールを、楽しみながらつくってほしい」「できあがるのを楽しみにしています」



子どものけんりで大事なことは？

- ① さべつされないこと
- ② 命を守られ、せい長できること
- ③ 自分の気持ちや意見を自由に言えること
- ④ 子どものためになることを一番に考えてもらうこと



▲委員バッヂ

全国の舞台上で最高の演武を



▲左から指導者の小笠竜広さん、寺村さん、若林さん、松本さん

少林寺拳法で活躍中

7月17日、寺村妃乃花さん（播磨町在住）、松本宗士さん（播磨中学校1年生）、若林咲希さん（播磨南小学校6年生）が、嬉しい報告のために町長を表敬訪問しました。

この夏、寺村さんは全国高等学校総合体育大会へ、松本さんは全国中学生少林寺拳法大会への出場が決定。若林さんは第79回少林寺拳法兵庫県民スポーツ大会小学生A単独演武の部で最優秀に輝きました。

高みを目指し、努力を惜しまない皆さんの、今後のさらなる成長と活躍に期待します。

企画課秘書広報係
☎079-435-0356

播磨中学校生が全国大会に出場します



▲表敬訪問をした橋本さん（左側）、日置さん（右側）

ハンドボールで全国の舞台へ

8月5日から岩手県で開催される全国中学生ハンドボールクラブカップ2025に、橋本結仁さん（播磨中学校3年生）と日置海音さん（播磨中学校3年生）が出場します。

ハンドボールは漢字で「送球」と書き、手から手へ素早く、巧みに送られるパス回しが魅力です。橋本さんと日置さんは、左サイドと右サイドのポジションでチームを支えます。

町長は、「二人から僕らもパワーをもらいました。岩手で思い切り試合をしてきてほしい」と激励の言葉を送りました。

企画課秘書広報係
☎079-435-0356

加古川大堰から古宮大池まで14kmを流れる疎水「新井」



▲新井緑道（加古川市加古川町大野）で撮影

サマーセミナー「疎水たんけん隊」

7月28日、夏休みの体験学習「サマーセミナー」が開催され、10教室が実施されました。その一つ、疎水たんけん隊は、江戸時代に干ばつに悩む古宮村の大庄屋「今里傳兵衛」が、加古川から古宮大池までを掘削した疎水「新井」をたどるフィールドワークでした。上流では、フナ、スジエビ、ヒメタニシなど多くの生き物を観察することができました。

地域学校教育課
☎079-435-0545